

令和 6 年度 第 2 2 回 西東京市総合体育 西東京市軟式野球連盟大会要項

1 大会名 令和 6 年度 第 2 2 回 西東京市総合体育大会

2 【競技規定 a】

- ① 1 部、2 部、3 部において、全試合トーナメント方式で行う。
- ② 7 回戦とし延長戦は行わない。（雨天コールドは、4 回終了をもって正式試合とする）
- ③ 試合時間；1 時間 30 分とする。

1 時間 30 分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。

- ④ 試合終了時に同点の場合は、ジャンケンで勝敗を決める。

【ジャンケン方式】

- ・ 試合終了時に出場している選手にて行う。
- ・ 相手チームの同一（守備）ポジションと行い、5 勝したチームを勝ちとする

【各部決勝戦】

- ・ 決勝戦の試合：1 時間 45 分を経過した場合 新しいイニングに入らない。
- ・ 7 回、及び規定時間を完了して同点の場合は、タイブレイク方式により勝敗を決する。
尚、天候やグラウンド状況等によりタイブレイクの回数は、大会本部が決定する。

《タイブレイク方式》

継続打順で、前回の最終打者を 1 塁走者、その前の打者を 2 塁走者とする。すなわち、0（ノー）アウト、1、2 塁の状態にして 1 イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。

タイブレイク方式時は、1 イニングに攻撃、守備のタイムを各々 1 回とることができる。

【競技規定 b(共通事項)】

- ① すべての試合にコールドゲームを採用する。3 回以降 15 点差・5 回以降 10 点差とする。
- ② 投手の任意（通常）の交代において、野球規則 5.10 d 【原注】[前段]の適用はしない。投手の 12 秒及び 20 秒ルールは、適用する。
- ③ タイムの制限：攻撃、及び守備のタイムは、各々 3 回以内とする。
尚、投手の交代時は含まないが、交代時の投球練習時マウンドに監督、コーチが残っている場合は、1 回とする。
また、打者の交代時は、含まないが、選手交代時にベンチ外でアドバイスなどを行う場合は、1 回とする。

※ 内野手が投手に返球するときは、定位置で返球する。及び、内野手が、アドバイスなどでマウンドに近づかない。また、タイムを掛け、意図的にスパイクの紐の結び直しは認めない。そのような行為が著しい場合は、タイムの回数と数える。

3 適用規則は、公認野球規則ならびに公益財団法人 全日本軟式野球連盟規則を準用する。尚、グラウンドルールについては、連盟規定を適用する。

- 4 審判員は、連盟公認審判員が担当する。
- 5 チームは、試合開始予定時刻の30分前に、試合会場に到着し、大会本部で受付を済まして、打順表を受け取って下さい。打順表（オーダー表）は、試合開始予定時刻の30分前に提出して下さい。審判員立ち合いの下、先攻・後攻を（ジャンケンで）決定します。
尚、監督・主将不在の場合は、代理者を記入して下さい。
- ※ 試合進行状況により、試合開始予定時刻より、試合開始を早めることがあります。
大会本部の指示に従って下さい。試合開始時刻に、試合の準備が整っていないチーム。及び、開始時に選手が、10名以上でない場合は、「棄権」と致します。
試合終了時に、怪我など（大会本部が認めた場合に限る）で選手9名であっても正式試合と認める。
- 6 抽選番号の若いチームが一塁側ベンチとします。ベンチ内には、登録選手25名以内（市内在住、在勤者）・代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー（有資格者）以外は原則として入れません。（試合終了後、ベンチ内を整理して、ごみは、持ち帰り下さい。）
- 7 ユニホーム 選手全員で統一すること。背番号は、0から99までとし、必ず30は「監督」、10は「主将」として登録すること。背中には選手名を入れてもよいが、ローマ字で姓のみとし、全員が揃えること
（ユニホームとは、帽子・ユニホーム上下・アンダーシャツ・ベルト・ストッキング・ソックスまでをいう）
- 8 抗議権を有する者は、監督、主将、当該プレーヤーのうち1名とする。
- 9 指名代打については、被指名打者の打撃を認める。
- 10 大会使用球は、J S B B公認「M」号を使用する。
- 11 用具に関しては、「J S B B」全日本軟式野球連盟の公認マーク入を使用してください。 ※ 試合に出場する捕手は、安全のためプロテクター、レガース、マスク（スロートガード付）、捕手用ヘルメット、ファイルカップを着用すること。打者、次打者及びベースコーチは、必ずヘルメットを着用のこと。（ベースコーチを除き、いずれも公認された両側か片側にイヤーフラップのついたもの）
- 12 マスコットバットを次打者席に持ち込むことは差し支えないが、プレイの状況に応じて、適切な処置をすること。なお、競技場での素振り用長尺バット、パイプ及びリングの使用を禁止します。
- 13 大会日程につきましては、当連盟のホームページの確認をお願いします。
連盟ホームページ <http://ntbb.az2.jp/> ※試合予定の情報更新は火曜日以降に最新情報となります。
- 14 雨天等連絡 雨天・グラウンド不良等の試合当日の問い合わせは、午前7時から午前8時の間に1チーム1名のみ、問い合わせください。 連盟携帯電話番号 080-5445-

0090 080-5172-0089 080-6638-0091 注：試合日程などの問い合わせは出来ません。

15 駐車場 グランドへ自動車を利用の場合、向台グラウンドは、チーム5台以内、ひばりアム3台以内とし、当連盟配布の「駐車票」を、ダッシュボードに明示願います。駐車場内外での事故等について、連盟は対処致しません。

16 昇降格について 当連盟理事会にて、決定します。

17 その他

- ① 不正登録(二重登録等)選手は、出場出来ません。選手登録は、市内在住在勤者です。(チーム所在地が西東京市以外のチームは参加出来ません)
- ② 大会要項、及び規定を守らない場合は、チームにペナルティー(出場停止等)を科します。
- ③ 本大会に棄権する場合は、大会運営本部に、責任者(代表者・監督・キャプテン)が申出を行うこと。尚、試合結果は、不戦勝チームの得点を15点、不戦負のチームの得点を0点とする。
- ④ サングラスは、大会本部の承認なしに使用できません。(投手のミラーレンズサングラスは使用できません。)
- ⑤ 作為的な空タッグを禁止します。走者に影響を及ぼす場合は、オブストラクションを適用致します。
- ⑥ 次打者席では、投手が投球動作に入ったら素振りをしてはいけません。また、投手も必ず次打者席に入ること。
- ⑦ 試合会場内では、喫煙することを禁止致します。
- ⑧ ファールボールは、攻守に関係なく、打球の飛んだベンチ側のチームが取りに行くこと。ボールが汚れている、濡れている場合は、拭いてから審判員に渡して下さい。
- ⑨ 各試合の勝ちチームは、試合終了後速やかにグラウンド整備を行って下さい。
- ⑩ 試合のスピード化とマナーを守って楽しく、テンポの良い試合運営にご協力願います。

令和6年7月2日改正